



人の作業・行為による品質ばらつき・不良削減を進める

「行為保証」の考え方と進め方

■とき

2024年 7月 8日(月)
(1日間コース 10:00~17:00)

■開催形式

オンライン(ZOOM配信)

■講師 株式会社遠藤メソッド 代表取締役 遠藤 友貴哉 氏

製造現場で熟練作業者が、当たり前に行っていた不良を防ぐための作業や確認が熟練作業者の減少により十分にできず、その結果、不良が発生してしまうという声が聞かれます。その場合、「しっかり確認しなさい」や「丁寧に作業しなさい」といった精神論だけの指導では品質向上を狙う事ができません。品質の低下には、職場環境や作業員同士の意識の違いにより人の作業の基準、意識の違いが広がりつつあることが理由の1つだと考えられます。

本研修では品質のばらつきを解決するために作業者の動作を管理する行為保障の考え方と、それぞれの職場に浸透させる取り組み方を学びます。

対象

- ✓ 製造部、品質管理部、品質保証部、品質に関する部署の管理監督者
- ✓ 人の作業や行為に着目して不良削減を進めたい方
- ✓ 品質ばらつきをなくすために曖昧な部分をなくしたい方

研修プログラム

1.品質問題の全体像と品質損金の本質

- (1)市場で発生していることは?
- (2)品質問題へのユーザー変化
- (3)品質問題の代償
- (4)品質問題の全体像と本質

2.生産現場の問題とISO9001との関わり

- (1)リスク対応と2015年版パフォーマンスの向上
- (2)生産現場の抱える問題
- (3)パフォーマンスUPの為のマネジメント
- (4)人口増加から発生する環境変化
- (5)生産現場の抱える問題
- (6)不良の質は良くなったか?

3.行為保証と出来映え管理からプロセス管理への転換

- (1)ブレイクスルーの鍵は?
- (2)行為保証の発見
- (3)暗黙知と形式知
- (4)ハインリッヒの法則と「不良の発生メカニズム」
- (5)出来映え管理からプロセス管理への転換
- (6)遠藤メソッドにおける不具合の捉え方

4.製造技術標準について

- (1)行為保証レベルの置き換え
- (2)行為保証のノウハウとは?
- (3)製造技術標準作成について
- (4)製造技術標準コミュニケーション対象者

5.問題真因構造図の真因究明ストーリー

- (1)7つの原則と問題真因構造図の本質(再発メカニズム)
- (2)市場クレームに対策すべき問題
- (3)再発不良の型式
- (4)なぜ対策は歯止めにならないのか?
- (5)もう1つのハインリッヒの法則とは?
- (6)処置と対策…処置では再発
- (7)問題真因構造図
- (8)不具合の型式は3つの原型
- (9)現場は何を求められているか?
- (10)協応動作の重要性(なぞる動作など)

6.承認要求行動と現場運用問題の本質

- (1)守る土壌づくり(遵守率と実施率向上)
- (2)ヒューマンエラー撲滅への挑戦
- (3)正しい作業と正しくない作業
- (4)作業の確認(正しい作業のポイント)
- (5)行為保証で作業時間は延びない理由
- (6)品質パトロールの狙い

7.遠藤メソッド全体構造と組立加工品質マトリックス表の運用

- (1)プロセス結果と出来映え結果連動性評価
- (2)発生のメカニズム(真因)6パターン
- (3)組立加工品質マトリックス表の狙い
- (4)ロバスト度とマトリックス表の関係は?
- (5)スイスチーズモデルと行為保証の影響
- (6)組立加工品質マトリックス評価

8.事例とまとめ

「行為保証」の考え方と進め方

現地・現物で、事象を確実に「見る」という確認の徹底がとても重要です。

残念ながら、同じような不良が発生している実態がある！

- ☑ 熟練作業者が減少し非正規社員が増加している。
- ☑ これまで熟練作業者が当たり前に行っていた不良を防ぐための作業や確認が当たり前でなくなっている。
- ☑ その場の「ちゃんと」、「しっかり」「丁寧に」といった指導だけでは品質は良くならない。
- ☑ 職場環境や作業員同士の意識の違いから、人の作業の基準、意識の違いがどんどん広がりつつある。

- ① 作業者の動作を管理する「行為保証（目的意識をもった動作の保証）」の考え方
- ② 決め事を生産現場で浸透させる具体的な方法
- ③ 人の作業のばらつきをなくし、品質向上させる具体的な方法

講師

株式会社遠藤メソッド 代表取締役 遠藤 友貴哉 氏

2019年株式会社遠藤メソッド代表取締役就任。現在は、品質管理・品質保証のコンサルタントとして、製造業の現場指導だけでなく、介護現場などサービスの現場指導も行い、製造・サービス品質向上を図るため、現場にあるノウハウを見える化し、運用できる「行為保証2.0」の指導・普及に取り組む。

著書に「行為保証2.0: 見るだけで品質を上げる作業の法則」(日科技連出版社 (2020/10/21))

「行為保証」の考え方と進め方(7/8) 参加要項／参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ② テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)……受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中産連 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 _____

〒 _____

所在地 _____

TEL _____

FAX _____

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中産連産業連盟会員(〇印をお付けください)		会員	会員外

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。
同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 大土井 行